

様式第4号 (第4条関係)

<h2 style="margin: 0;">出張報告書</h2>	幹 事 長 印	経 理 責 任 者 印
令和2年8月5日		
幹事長 大阪維新の会 熊取 田中豊一 殿		
出張者 田中 豊一 印		
下記のとおり報告します。		
1. 出張先 京都市 京都経済センター		
2. 出張日時 令和2年8月4日		
3. 出張用務 (宿泊を要する場合はその事由)		
熊取町議会広報委員会活動として「スキルアップ広報クリニック」、講座受講		
4. 旅 費 特急はるか 日根野⇄京都 乗車券・特急券 4,860-円 (2,430-円×2) 京都市営地下鉄 京都⇄四条 440-円 (220-円×2) 受講料 25,000-円 計 30,300-円		
5. 報 告 <u>現在の市町広報紙・議会広報誌の現状を知り、熊取町議会だよりのクリニックを受けより良い熊取町議会だよりに向けて、先輩広報委員が推薦する「吉村潔(エディター・広報アナリスト)」の講義を受けてスキルアップを実現出来た。特に今回は、7名の広報委員が参加出来、情報と認識の共有が出来、委員会全員で取り組むことが出来るスキルトレーニングが出来た。特に①住民が読みたくなる議会だよりの作り方 ②「もっと読んでほしい人たち」を直接取材③文字や写真・書体の使い方などは参考になった。④クリニックでは、熊取町議会だよりの改善点を指摘してもらい、課題が明確化された。往復12時間の有意義な研修でした。</u>		

議員・職員のための

住民が読みたくなる議会 広報紙の作り方 in 東京・京都

講師 吉村 潔

【エディター・広報アナリスト】

上場企業の広報を中心に大学広報、会員誌などの制作に長年携わる。日本広報協会 広報アドバイザー。全国広報コンクール審査委員(広報紙部門・写真部門)。町村議会広報表彰審査委員。市町村アカデミー(行政広報・議会広報)講師。著書に「実践・広報紙づくり」「広報ハンドブック～メディアづくりのノウハウ～」等がある。「月刊広報」(日本広報協会)に「議会広報の改革はどこまで進んできたか」(2014年)、「動く議会・変わる広報」(2018年)を連載。「地方議会人」(中央文化社)で「市町村議会広報クリニック」を隔月担当。

7/14(火) 10:00~13:00 東京

8/4(火) 10:00~13:00 京都

議会の存在感を高める広報力
～読者に支持される広報紙づくりのポイント～

1. 議会広報の現況と課題

- (1)なぜ、読まれないのか
- (2)広報広聴は「コト」づくり
- (3)広報広聴戦略の策定
- (4)手にとりたくなる表紙
- (5)議案審議の広報
- (6)予算・決算の広報
- (7)委員会活動の広報 他

2. リニューアルのポイント

- (1)表紙デザインの着眼点
- (2)読む気になる特集を組む
- (3)定例会報告の発想を変える
- (4)住民参加の広報を強化
- (5)電子媒体を活用

3. 参考にしたい事例紹介

- (1)注目を集める議会広報紙
- (2)閲覧したくなるWEBサイト

7/14(火) 14:00~17:00 東京

8/4(火) 14:00~17:00 京都

スキルアップ×広報クリニック
～議会だよりの制作ノウハウと診断～

1. 企画・編集からデザインまで

- (1)企画の切り口、情報の編集
- (2)取材と文章のまとめ
- (3)レイアウトのポイント
- (4)効果的な色づかい
- (5)写真撮影の基本

2. クリニック

- (1)評価ポイント
- (2)改善点の提案
- (3)今後の方向性 他

*クリニック希望の場合、セミナー開催の10日前迄を目安に議会広報紙を2部、「地方議会総合研究所」宛にお送り下さい。